

グローバリゼーションと世界の新しい安全 (Security)

山影 進 (大学院総合文化研究科)

0 用語の検討から始める

与えられたテーマは安全保障だった

安全保障という言葉は国際政治 (特に軍事絡み) の用語

セキュリティ (Security) を安全保障と訳すことはいつでも適切か?

International Peace and Security 国際の平和と安全 (国連憲章)

1 国家が関与する伝統的なセキュリティ

シェルターとしての国家: 領域と国民の生命安全を守る役割

◎ National Security 国家安全保障

◎ Internal (Public) Security 治安、公安

◎ Social Security 社会保障

国際秩序維持への共同責任

◎ Collective Security 集団安全保障

2 グローバリゼーションがもたらす国際関係の変容とセキュリティ

(前回までの講義を思い出してください・今後の講義にも関係します)

国境を跨ぐ各種フロー (流れ) の加速と増大

情報の入る・関心をもつ・共感できる空間 (と人々) の広がり

国家の役割の変化 (必ずしも縮小・低下ではない)

国家以外のエージェント (国際機関、NGO、多国籍企業など) の活動

グローバル・コミュニティ (「地球のわれわれ」意識) の可能性

国家が関与する (関与すべき) セキュリティの拡散

国家のみに頼れないセキュリティ問題の登場

地球全体の・地球各地のセキュリティに対する自覚の高まり

補 相互依存深化がもたらしたシェルターの変容

外国からの攻撃だけが脅威ではない

平時の食料不足、資源不足など正常な経済活動を阻害する脅威がある

◎ Comprehensive, Economic, Energy, Food Security ○○安全保障

国家間対立の激化・国家間協力の可能性

3 国家（国境）を無視するフローの脅威

感染症、環境問題、自然災害、国際組織犯罪、テロ、海賊、資金洗浄

原理的には全ての国家にとって脅威

◎ Non-traditional Security 非伝統的安全保障

国家間協力が必要

4 シェルター提供の役割を果たせない（放棄した）国家の脅威

20世紀後半の非植民地化と新しいタイプの国家の登場

国際社会全体の問題としての開発援助・経済開発への関与だけでは不十分

民族紛争、ジェノサイド（民族浄化）、難民、人権抑圧、少年兵、小型武器

紛争と貧困とが密接に関連、平和と開発を結びつける必要

◎ Human Security 人間の安全保障、ヒューマンセキュリティ

当事国との協力が困難・非現実的

国際機関（特に国連）の直接関与や NGO の支援が不可欠

平和構築との連動も時には必要

5 グローバル化する世界の安全（セキュリティ）は他人事ではない

伝統的な方法だけでは日本（に住む人々）のセキュリティを確保できない

多様なセキュリティをめざして他国や国際機関との協力も必要

世界のセキュリティのために日本（政府も一般市民も）の役割もある

以上